

女性消防団員紹介



東大阪市消防団 山本 潤子

幼いころから消防車が好きで、いつかは自分も人のために何かできることはないかと常々考えていたところ、東大阪市消防団に女性消防団員の任用があることを聞き、市民の安全・安心を守るため、私も役に立てるのではないかと思います消防団に入団しました。

平成21年5月に入団以来、平成26年4月から班長、平成31年4月からは部長に就任しました。

教育訓練では平成21年5月に初任科教育を修了後、初級幹部科、幹部科初級指導課程（市教育）を修了、また平成21年10月には応急手当指導員を取得しました。



主な消防団活動としては、出初式、東大阪市消防表彰式、恩智川水防訓練・中河内地区支部消防総合訓練、大阪府消防大会、中河内防災フェア、東大阪市民ふれあい祭りパレード・火災予防運動に伴うパレード、普通救命講習・プール開放前の救命講習・小学生の防災教育、女性団員連絡会議・女性消防団員会議などを行っています。

当市消防団の女性消防団員は、入団と同時に応急手当指導員の資格を全員取得するため、普通救命講習やイベントで行われる救命体験ブースで市民の方々に指導することが出来ますが、その中で、地域のいろいろな方々に出会え、話をすることがすごくうれしく、また、指導後に「ありがとうございました。とても勉強になり役に立ちます。」と言われると、女性消防団に入団していて本当に良かった、人の役に立てていると感じ、女性消防団員として誇りに思います。

現在、広報啓発隊として、女性団員として人のために役に立てることを考えて頑張ります。

